

# 台湾生徒と授業で交流

科学技術高に  
姉妹校来訪

県立科学技術高（静岡市葵区）に9日、姉妹校提携する台湾の国立羅東高級工業職業学校の生徒たちが来訪した。授業への参加などを通じ、両校の生徒が交流を深めた。

同職業学校の生徒32人が来静した。歓迎セレモニーに続き、台湾の生徒たちは科学技術高の生徒会役員や学級員ら約60人と英語などで自己紹介を交わした。機械工学科の授業にも参加し、日本の高校生と技術に触れた。

台湾の生徒たちはホームステイも行い、科学技術高の生徒らと親睦を深める。同高3年の川口晃輝生徒会長は「互いの文化に触れ合うことで有意義な時間が台湾を訪ねた。」と強調し、「職業学校3年のリン・チャーイーさんも『交流だけでなく、地域の文化や伝統を学ぶことができうれしい』と語った。

両校は2013年から交流を始め、17年に姉妹校提携を結んだ。ことし8月には海外研修で科学技術高の生徒が台湾を訪ねた。



自己紹介し合う生徒＝静岡市葵区の県立科学技術高